

～ CBM プロジェクトを発足しました ～

8月27日 JR 東日本環境アクセスは、少子化、高齢化の対策として、これまでの決まったタイミング、回数を手にかける方法を見直し、限られたマンパワーを必要なところに集中させるといふ、CBM (Condition Based Maintenance) の考え方に仕事を変えていくためワーキンググループを立ち上げプロジェクトをキックオフしました。

取り組むべき3つのテーマ

WG(1) ○設備の強化・長寿命化

WG(2) ○検査の自動化・出来栄えの数値化

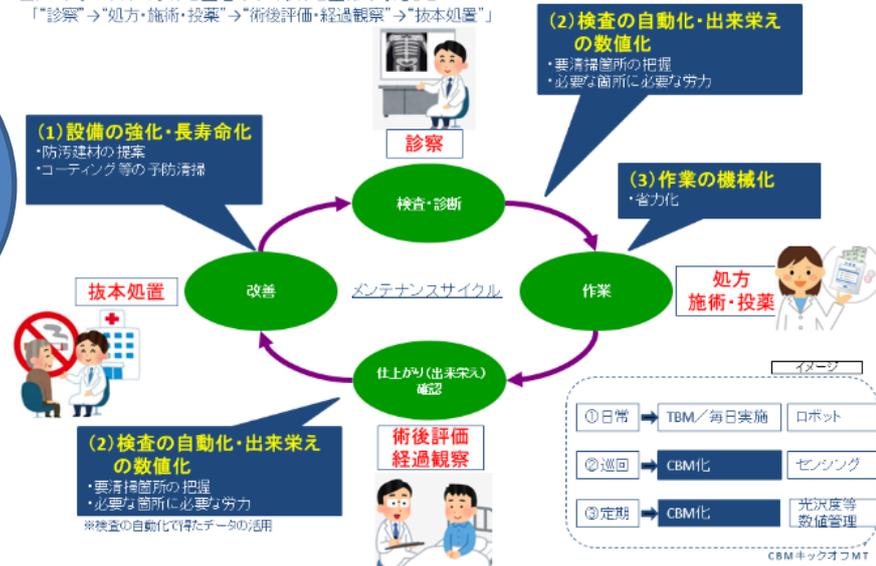
WG(3) ○作業の機械化

本社・現業機関を併せた
3つのワーキンググループをセット

メンテナンスサイクル(イメージ)

■メンテナンスサイクルを医者のサイクルと重ねて考えると・・・
「診察」→「処方・施術・投薬」→「術後評価・経過観察」→「抜本処置」

※より利便性をつけた作業(省力化)を行いための位置づけ



医者のサイ
クルと重ね
て考えてみ
よう！

向山社長自ら説明

グループメンバーによる
決意表明!!

がんばるぞ!!!